

読書活動推進NEWS

こちらのQRコードから、閲覧・ダウンロードができます→



あづま号がやってきた! ~只見小学校・明和小学校~

5月16日(木)、只見小学校と明和小学校を訪問し、「あづま号」来校の様子取材しました。

「あづま号」とは、主に県内の図書館未設置町村を巡回し、読書施設の運営相談・図書館活動の促進・読書グループの育成等にあたっている県立図書館所属の移動図書館のことです。



社会が好きなので、日本史の本を借りました。バレーボールのスポ少をやっているので、バレーボールの本も借りました。

いろいろな本があって便利です。公民館にもあづま号の本が置いてあるので、そこでも借りています。
(小学校児童)



学校には置いていない本があづま号にはあるので助かっています。スポーツや趣味の本も充実していて、それらの本は高学年の子供たちにとっても人気です。

また、新刊本もフォローされていて、うれしいです。

(図書担当教諭)

こんな本借りました!

高学年児童に聞いてみました

- 『旅する 54字の物語』 内田雄介 編著・PHP 研究所
一度読んだことがあるお気に入りの本です。たった54字の話なのに、読むとその内容に納得します。納得感が気持ちいいです。
- 『10歳からのプロジェクトマネジメント』 伊藤大輔 監修・くもん出版
表紙の「夢・目標をかなえる力がつく」という言葉に、元気が出そうだと思って借りました。目標を立てて頑張ろうと思います。



あづま号の周りでは早速、本を開いて読書会が行われていました。真剣に本に向かう子供、嬉しそうに友達に紹介する子供の姿を見ることができました。

あづま号の来校が、図書環境充実の一役を担っています。

